

令和 7 年 度

事業報告及び事業会計決算書

一般財団法人静岡市動物園協会

目 次

令和7年度一般財団法人静岡市動物園協会各種事業会計収支決算の承認について

1 事業報告

令和7年度 事業報告書	1 頁
-------------	-----

2 決算書類

貸借対照表	20 頁
正味財産増減計算書	21 頁
財務諸表に対する注記	24 頁
附属明細書	27 頁
正味財産増減計算書内訳表	28 頁
財産目録	32 頁

令和7年度一般財団法人静岡市動物園協会 各種事業会計収支決算の承認について

一般財団法人静岡市動物園協会定款第7条第1項の規定により、下記令和7年度各種事業会計収支決算について監事の報告書をつけて承認に付する。

令和8年5月25日提出

一般財団法人静岡市動物園協会
理事長 赤堀文宣

記

1. 令和7年度 事業報告書
2. 令和7年度 実施事業等会計収支決算
3. 令和7年度 その他会計収支決算
4. 令和7年度 法人会計収支決算

(印 影 省 略)

監 査 報 告 書

令和8年5月22日

一般財団法人静岡市動物園協会
理 事 長 赤 堀 文 宣 様

監 事 岡 山 尊

監 事 青 木 隆 知

私たち監事は、当協会の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第99条第1項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書について検討しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和7年度 事業報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成24年2月1日

2. 定款に定める目的

この法人は、非営利の一般財団法人として静岡市及び関係諸団体との協働及び連携により動物園事業の発展振興を図り、併せて動物の愛護思想を普及することにより、地域社会の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 動物園関係事業の共催
- (2) 動物に関する講演会、展覧会、研究会等の開催
- (3) 動物愛護運動及び教育普及事業の推進
- (4) 動物園の広報事業及びイベント事業
- (5) 環境保全、自然環境の保護等の意識啓発に係わる事業
- (6) 地域社会の健全な発展及び高齢者の福祉の増進に寄与する事業
- (7) 印刷物の刊行
- (8) 動物園附帯事業の経営及び受託
- (9) 動物園等における物品及び飲食物販売事業
- (10) その他この法人の目的達成上必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：静岡県静岡市駿河区池田 1767 番地の 6

5. 役員等に関する事項

令和8年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤	備考
理事長	赤堀 文宣	常勤	静岡市元教育長
理事	鈴木 高美	非常勤	静岡市観光交流文化局次長
理事	竹下 秀人	非常勤	静岡市観光交流文化局参与兼日本平動物園長
理事	田宮 一彦	非常勤	静岡市東豊田学区自治会連合会会長
理事	鈴木 榮	非常勤	一般社団法人静岡市老人クラブ連合会会長
理事	望月 康男	非常勤	静岡市ホテル旅館協同組合副理事長
理事	内田 久美子	非常勤	静岡商工会議所女性会直前会長
監事	青木 隆知	非常勤	公認会計士・税理士
監事	岡山 尊	非常勤	株式会社静岡銀行呉服町支店理事支店長

役 職	氏 名	常勤・非常勤	備 考
評議員	伊藤 崇文	非常勤	静岡市総務局次長
評議員	石川 賢一	非常勤	静岡市財政局次長兼財政部長
評議員	牧野 憲嗣	非常勤	静岡市校長会 静岡市立玉川小中学校校長
評議員	増田 寿子	非常勤	静岡市立こども園長会 東豊田こども園園長
評議員	中村 直保	非常勤	静岡市駿河区自治会連合会会長
評議員	林 啓子	非常勤	学校法人常葉大学常務理事 法人本部事務局長兼人事部部長
評議員	池谷 誠	非常勤	公益財団法人するが企画観光局専務理事

6. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議事事項
第1回 令和7年4月1日	1. 理事長の選定について（書面決議）
第2回 令和7年4月26日	1. 臨時評議員会の招集について（書面決議）
第3回 令和7年5月26日	1. 令和6年度事業報告及び事業会計決算の承認について 2. 評議員会の招集について
第4回 令和7年6月10日	1. 理事長の選定について（書面決議）
第5回 令和7年7月16日	1. 臨時評議員会の招集について（書面決議）
第6回 令和8年3月16日	1. 令和8年度事業計画及び収支予算について 2. 理事の報酬等に関する規程の一部改正について 3. 職員給与規程等の一部改正について 4. 評議員会の招集について
第7回 令和8年3月25日	1. 処務規程の一部改正について（書面決議） 2. 臨時評議員会の招集について（書面決議）

(2) 監事会

開催年月日	議事事項
令和7年5月23日	1. 令和6年度事業報告及び事業会計決算に係る監査

(3) 評議員会

開催年月日	議事事項
第1回 令和7年5月3日	1. 評議員の選任について（書面決議）
第2回 令和7年6月10日	1. 令和6年度事業報告及び事業会計決算の承認について 2. 理事の任期満了に伴う改選について
第3回 令和7年7月31日	1. 監事の選任について（書面決議）
第4回 令和8年3月16日	1. 理事長の月額報酬の改定について
第5回 令和8年3月29日	1. 評議員の選任について（書面決議） 2. 理事の選任について（書面決議）

7. 職員に関する事項

令和8年3月31日現在

区 分	令和7年度			令和6年度		
	職員数	平均年齢	平均勤続年数	職員数	平均年齢	平均勤続年数
男 性	12名	44歳	13年	13名	47歳	13年
女 性	3名	38歳	6年	3名	36歳	6年
合 計	15名	43歳	13年	16名	45歳	14年

※「職員」は、処務規程第3条第1項及び第2項に規定する事務局長から主事までの職員。

8. 職員給与の支給状況

令和8年3月31日現在

年 度	平均給与月額	平均年間給与支給額	職員数（うち市OB）	平均年齢
令和7年度	33.8万円	542万円	15名（0名）	43歳
令和6年度	33.9万円	541万円	16名（1名）	45歳

※「平均給与月額」は、毎月の給料、扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当等の額、「平均年間給与支給額」は1年間の給与支給額に期末・勤勉手当を加えた額。

※令和7年度職員数のうち市OBは0名、ただし市派遣職員は1名。

II 事業の状況

1. 公益事業（実施事業等会計ほか）

動物愛護及び環境に係る教育普及の推進などを図るため、下記(1)～(4)の公益事業を実施した。

(1) 教育普及事業

① めざせ！動物園博士

動物への理解促進イベントとして、クイズ形式による入門コースを2回、専門コースを4回、日本平動物園学会は2回実施した。

区分	内容	実施日	参加者
入門コース	初心者を対象とし、園内を周回するクイズラリー形式により2回実施。	(1) 7月6日 (2) 8月3日	26名 (R6 12名) 13名 (R6 22名)
専門コース (4コース)	入門コース修了者を対象に、より専門的な知識を身に付けるため、4種類の専門コースを各1回実施。	(1) 9月7日 (2) 11月9日 (3) 1月11日 (4) 3月8日	17名 (R6 17名) 16名 (R6 14名) 18名 (R6 13名) 18名 (R6 12名)
日本平動物園学会	動物園博士認定者を対象に、飼育員による特別ガイドや他園見学会を開催し、ガイドボランティアの担い手を育成。	(園内) 6月19日 (他園) 10月19日	23名 (R6 15名) 33名 (R6 37名)
合 計			延 164名 (R6 延 142名)
博士認定者	全コース修了者を動物園博士として認定。		3名 累計 151名 (R6 3名) (R6 累計 148名)

② 動物園親子教室

幼児（年中・年長）と保護者を対象とし、動物クイズや工作等を通じ、幼児期における情操教育を推進する為、参加者を偶数月、奇数月コースに分け、毎月第4日曜日にそれぞれ6回実施した。

区分	時期	テーマの動物	参加者
第1回	4月	レッサーパンダ	14組 28名
	5月		12組 24名

第2回	6月	ゾウ	13組 26名
	7月		13組 26名
第3回	8月	ペンギン	10組 20名
	9月		12組 24名
第4回	10月	ホッキョクグマ	9組 18名
	11月		13組 26名
第5回	12月	アムールトラ、ライオン	8組 16名
	1月		9組 18名
第6回	2月	マレーバク・シロサイ	10組 20名
	3月		12組 24名
合 計			延 135組 270名 (R6 延 147組 294名)

③ ツアーガイド

学校団体等からの申込みに対し、ガイドボランティアが動物の解説をしながら園内を回り、動物園や動物について学ぶ。

コース名	内 容	実施日	参加者
わくわくコース (小学生以上)	動物園や動物について学習	平日	32 団体 1,530 名 (R6 27 団体 1,505 名)
フリーコース	動物園や動物について、いろいろな角度から観察		

④ ふれあい動物園（動物園事業との共催）

命の大切さを学ぶ情操教育を支援するため、ウサギ・モルモットの小動物とのふれあいを動物愛護の観点から整理券による人数制限を行いながら、飼育員やボランティアとの協働事業として土、日、祝日で実施した。

⑤ 学びプロジェクト（地域の教育機関との連携）

地域の教育機関に対し、動物に関する知識や教材、体験の機会を広く提供することで、命のつながりや人と自然とのつながりを実感できるよう、学びを深めるプロジェクトとして実施した。

教育機関名	内 容	実施日
東豊田小学校	動物園でのスポットガイドの実施支援	6月26日ほか
東豊田こども園	・ミニツアーガイド ・出張講話	6月11日ほか
東豊田中央こども園	・ゾウフンペーパー作り	11月6日ほか

(2) イベント推進事業

① 年間を通じたイベント

動物園に求められるレクリエーション機能を果たすため、園が企画実施するイベントに併せて、年間を通して様々な協会独自事業を計画し実施した。

園イベント	実施日	実施状況	協会独自事業
レッサーパンダのお誕生日	6月15日～ 7月13日	・パネル展示 ・ユニホーム展示	新規イラストでの紹介 パネル展示
夏の動物園まつり	8月1日～ 8月24日	・8月1日開園記念日 ・海の動物ガイド など	スタンプラリー (海の動物全般)
国際レッサーパンダデー	9月9日～ 9月28日	・特別ガイド ・お食事タイム ・パネル展示	フンペーパークラフト クイズラリー (レッサーパンダ)
夜の動物園	10月4日 10月5日 10月11日 10月12日	・開園時間 17:30～20:30 ・竹灯笼展示	nightzoo live2025 開催
秋の動物園まつり	10月4日～ 11月3日	・SDGz クイズラリー ・バードフライト など	パネル探しゲーム実施 (ルセットオコウモリ)
冬の動物園まつり	12月6日～ 1月12日	・サルの日クイズ ・ウサギ博士になろうなど	瓦煎餅抽選配布
国際ホッキョクグマの日 5園合同プログラム	2月7日～ 2月8日	・日本平動物園 ・円山動物園 ・天王寺動物園 ・ズーラシア ・男鹿水族館 GAO	缶バッジクラフト 特別ボランティアガイド実施
春の動物園まつり	3月7日～ 3月29日	・静岡いきものガイド ・大人OK乗馬体験 など	静岡デザイン専門学校 合同イベント実施 (レッサーパンダなど)

② その他のイベント

集客力のより一層の向上を図るため、情報コーナーでの案内業務等において、協会独自のイベントやプレゼント企画を行った。

イベント・企画	適用	内 容	実績
雨の日・平日来園者プレゼント	雨の日 平日	来園者にポイントカードを配布し、取得ポイントに応じオリジナルグッズをプレゼント	119 件
年間パスポート購入者プレゼント	購入日	購入者にパスケースとストラップをプレゼント	1,700 名
子育て応援イベント	5/17～5/25	期間中来園された親子(未就学児)にオリジナル缶バッジをプレゼント	58 組 (100%)
	6/1～6/29	5/17～5/25 の期間で貰ったオリジナル缶バッジを身に付けて来園された方へおまけのプレゼント	40 組 (69.0%) 1 週間あたり 10 組程度

(3) 市民団体等の育成及び協働事業

教育普及事業等を推進するうえで、ボランティア等市民団体の役割が大きいことから、ボランティアの確保・育成や市民団体との協働事業の推進を図った。

① 日本平動物園ガイドボランティア

各班、下表の事業内容及び活動日により計画を立て実施した。

令和8年3月31日時点

登録者数	活動者数	班	内 容	活動日
148 名 (100.0%)	90 名 (60.8%)	ウキウキ班	サル、レッサーパンダ、ゾウ、ライオン等のガイド	毎月第1日曜日
		わくわく班		毎月第2日曜日
		ふれあい班	ウサギ、モルモット等とのふれあい	毎週土日・祝日
		ふれんど班	動物園親子教室の開催	毎月第4日曜日
		ツアーガイド班	団体に対するツアーガイド	平日
		事務局	動物園博士、新人研修等	随時

※活動者数とは、登録者数のうち実際に1回以上活動した人数

② 市民団体との協働事業

事業	内容	活動日
花のボランティア活動	花壇の手入れ、苗植え等	毎月第1・3火曜日
市造園緑化協会との協働	季節の花々の植栽等	年3回

(4) シティプロモーション事業

入園者誘致に関する取組みとして、以下のとおり実施した。

① 協会 SNS (X、Instagram) の活用による入園者誘致

協会の SNS (X、Instagram) を活用し、新グッズや新メニューを紹介するほか、園や協会が実施するイベントの告知などの情報発信を積極的に取り組んだ。

【SNS による情報発信の成果】

区分	令和7年度	令和6年度	前年度対比	増減率
SNS 投稿数 X (旧ツイッター) より	189 件	265 件	△76 件減	△28.6%減

※Instagram でも同様の内容を発信している。

ア 令和6年10月より、SNS の取扱いについてチェック体制を強化したことにより発信件数が前年と比べ減となっているが、より正確かつ適切な情報をお届け出来ている。

イ 営業時間の変更など施設に関する情報発信は、1件あたり1,000再生程度。

ウ 新商品 (グッズ・フード) に関する情報発信は、1件あたり2,000再生～8,000再生程度。

エ 動物イベントやノベルティに関する情報発信は、1件あたり3,000再生～10,000再生程度。

オ レッサーパンダやホッキョクグマなど1つの動物にスポットをあてたイベントやそのノベルティに関する情報発信は、10,000再生以上。

② 協会オリジナルデザインの活用による入園者誘致

「レッサーパンダ」を中心に、年間を通して様々な動物にスポットをあて、協会職員がオリジナルデザインを作成し、来園されたお客様へ動物の生態や個体ごとの特徴など、ちょっとした知識をお楽しみいただけるよう、協会オリジナルデザインを活用したイベントを実施するほか、オリジナルグッズやフードメニューへ展開することで、来園されたお客様の満足度向上とリピーター確保に積極的に取り組んだ。

③ 協会と他企業の協同による入園者誘致

当協会では、これまで有名アニメ等とのコラボを実現させてきたノウハウを活かし、令和7年10月の夜の動物園では、地元音楽アーティストをはじめ、地元ア

アイドルグループとの初コラボを実現することができ、多くのお客様にお楽しみいただくことができた。また、地元デザイン専門学校の学生が考案したイベントの協同実施や日本フライドポテト協会との「フライドポテトフェスティバル2026」の協同開催など、当協会と他企業とのコラボにより入園者誘致に積極的に取り組んだ。

【一部紹介 (X旧ツイッターより)】

【園が実施するイベントに合わせた協会オリジナルデザインポスター】

【ロッキー祭 2025】

【国際レッサーパンダデー2025】

写真略

【協会職員によるオリジナルデザインのグッズ・フード】

【ロッキーが実際に遊んだ麻袋入りキーホルダー】

【バニラオリジナル缶バッジ】

写真略

【ツキとセレンのトレーディングカードグッズ】【レッサーパンダのオリジナルスイーツ】

写真略

【他企業との協同イベント】

【地元デザイン専門学校との協同イベント】 【フライドポテトフェスティバル2026】

写真略

【フライドポテトフェスティバル2026 出店6店舗】

写真略

2. 受託事業（その他会計1）

動物園関連事業として、下記(1)～(6)の園内管理業務について、市から包括的に受託し実施した。

(1) 入園者に対する売改札、案内業務及び入園料徴収事務

① 正門・東門における入園券の交付・改札、案内

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度対比
有料入園者	237,524人	261,091人	△23,567人
無料入園者	126,206人	136,587人	△10,381人
合 計	363,730人	397,678人	△33,948人

※無料入園者は、幼児、市内小中学生、市内70歳以上、障害者など。

<有料入園者の内訳>

区 分	料 金	令和7年度	令和6年度	前年度対比	
一 般	大人	620円	171,207人	185,200人	△13,993人
	小人	150円	28,687人	32,383人	△3,696人
団 体	大人	500円	8,607人	11,921人	△3,314人
	小人	120円	2,977人	2,631人	346人
定 期	大人	2,510円	1,616人	1,744人	△128人
	小人	610円	41人	26人	15人
定 期	大人	リピーター	9,473人	10,348人	△875人
	小人	リピーター	75人	95人	△20人
サポーター			764人	98人	666人
施設利用契約(割引)			14,077人	16,645人	△2,568人
合 計			237,524人	261,091人	△23,567人

※定期リピーターは、2回目以降にお越しになった人

② 入園料の徴収

区 分	料 金	令和7年度	令和6年度	前年度対比	
一 般	大人	620円	106,148,340円	114,824,000円	△8,675,660円
	小人	150円	4,303,050円	4,857,450円	△554,400円
団 体	大人	500円	4,303,500円	5,960,500円	△1,657,000円
	小人	120円	357,240円	315,720円	41,520円
定 期	大人	2,510円	4,056,160円	4,377,440円	△321,280円
	小人	610円	25,010円	15,860円	9,150円
定 期	大人	リピーター	0円	0円	0円
	小人	リピーター	0円	0円	0円
サポーター			0円	0円	0円
施設利用契約(割引)			1,567,350円	1,732,060円	△164,710円
合 計			120,760,650円	132,083,030円	△11,322,380円

(2) 駐車場の運営及び駐車場使用料徴収事務

- ① 各駐車場（エントランス駐車場・第1駐車場・第2駐車場・第3駐車場・第4駐車場・臨時駐車場）の保安全管理、駐車場への誘導整理及び駐車票の交付

区分	料金	令和7年度	令和6年度	前年度対比
大型車	1,570円	596台	665台	△69台
普通車	620円	76,472台	85,699台	△9,227台
合計		77,068台	86,364台	△9,296台

- ② 駐車場使用料の徴収

区分	料金	令和7年度	令和6年度	前年度対比
大型車	1,570円	935,720円	1,044,050円	△108,330円
普通車	620円	47,412,640円	53,133,380円	△5,720,740円
合計		48,348,360円	54,177,430円	△5,829,070円

(3) 遊戯施設の運営及び遊具使用料徴収事務

- ① 各遊戯施設（オートチェアー・ローラースライダー・大型遊具・自動遊具）の運転、維持保全及び使用券の交付・改札

区分	料金	令和7年度	令和6年度	前年度対比	
オートチェアー	大人	100円	0回	91,458回	△91,458回
	小人	50円	0回	24,353回	△24,353回
ローラースライダー	大人	200円	6,121回	28,849回	△22,728回
	小人	100円	4,164回	16,972回	△12,808回
大型遊具(2台)	300円	23,560回	28,380回	△4,820回	
自動遊具(5台)	100円	9,683回	11,597回	△1,914回	
回数券	1,000円	857回	649回	208回	
補助券	50円	90回	505回	△415回	
合計		44,475回	202,763回	△158,288回	

※オートチェアーは、令和7年4月から令和8年3月まで長期点検のため休止した。
 なお、ローラースライダーも同様に長期点検に入ったが、令和7年9月より再開した。

② 遊具使用料の徴収

区 分		料 金	令和7年度	令和6年度	前年度対比
オートチェア	大人	100円	0円	9,145,800円	△9,145,800円
	小人	50円	0円	1,217,650円	△1,217,650円
ローラースライダー	大人	200円	1,224,200円	5,769,800円	△4,545,600円
	小人	100円	416,400円	1,697,200円	△1,280,800円
大型遊具(2台)		300円	7,068,000円	8,514,000円	△1,446,000円
自動遊具(5台)		100円	968,300円	1,159,700円	△191,400円
回数券		1,000円	857,000円	649,000円	208,000円
補助券		50円	4,500円	25,250円	△20,750円
合 計			10,538,400円	28,178,400円	△17,640,000円

※オートチェアは、令和7年4月から令和8年3月まで長期点検のため休止した。

なお、ローラースライダーも同様に長期点検に入ったが、令和7年9月より再開した。

(4) 園内清掃業務

日常的な清掃（園内各施設・園路・トイレ・休憩所等の清掃、ごみ収集）、定期的な清掃（猛獣館等のワックスがけ）

(5) 入園者誘致に係る各種事業の実施

各種イベント・来園者サービス、団体客の予約・受入、渋滞緩和対策、来園者へのノベルティ配布など

(6) 静岡市収納金

入園料、駐車場使用料及び遊具使用料の徴収額の合計

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度対比
静岡市収納金	179,647,410円	214,438,860円	△34,791,450円

(7) 静岡市からの受託料

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度対比
受託料収益	188,611,500円	183,308,400円	5,303,100円

※令和7年度受託料は、令和7年9月に代替業務が終了し、同時にローラースライダーが長期休止から再開したことにより変更契約を行った。（契約変更前190,861,000円・契約変更後188,611,500円・減額2,249,500円）

3. 収益事業（その他会計2）

動物園のレクリエーション機能の充実を図るため、物品及び飲食物販売事業として、下記の収益事業を実施した。

(1) 販売事業収益

ア 売店事業収益

区 分	販売品目	令和7年度	令和6年度	前年度対比
第1売店(正面)	グッズ、軽食	77,050,791円	81,878,285円	△4,827,494円
第2売店(正面)	グッズ	8,149,700円	7,893,565円	256,135円
第3売店(東門)	軽食	13,852,570円	13,045,510円	807,060円
第4売店(東門)	グッズ	6,570,620円	10,170,630円	△3,600,010円
第8売店(山頂)	軽食	0円	401,040円	△401,040円
ネット販売	グッズ	872,526円	604,485円	268,041円
合 計		106,496,207円	113,993,515円	△7,497,308円

※第8売店は、オートチェア一休止中に伴い、費用対効果の面から営業を見送っている。

イ 食堂事業収益

区 分	販売品目	令和7年度	令和6年度	前年度対比
しろくまキッチン (レストハウス)	カレー、麺類 等	39,498,459円	35,351,781円	4,146,678円

ウ 移動販売車収益

区 分	販売品目	令和7年度	令和6年度	前年度対比
移動販売車	軽食、飲料	3,816,785円	4,950,752円	△1,133,967円

(2) その他の事業収益

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度対比
自動遊具(15台・遊園地)	3,061,450円	2,609,050円	452,400円
カプセルトイ(26台・第1売店前等)	2,741,414円	2,372,116円	369,298円
クレーンゲーム機(8台・エントランス)	964,680円	863,640円	101,040円
ベビー車貸出(正門、東門)	592,200円	715,600円	△123,400円
プリクラ機(1台・エントランス)	411,750円	365,220円	46,530円
プリングルス機、ガイドマシン等	499,759円	543,340円	△43,581円
合 計	8,271,253円	7,468,966円	802,287円

(3) 収益事業計

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度対比
(1)+(2)	158,082,704円	161,765,014円	△3,682,310円

(4) しろくまキッチン (レストハウス) における経営改善と魅力向上

本年度は、魅力あるメニューの提供や効果的な情報発信による「売上の増」及び「経費縮減」に焦点を当て経営改善に取り組んだ。

その結果、売上の増を図ることができ、また時間外の減及びアルバイト雇用時間の減に努めたことにより、令和7年度において「黒字経営」を実現することが出来た。

<以下、令和7年度における取組み>

① SNS(X、Instagram)運用による情報発信 (新メニューの提供と情報発信)

年間を通して、しろくまキッチンの新メニューや店舗情報の発信に積極的に取り組んだことにより、多くの方に情報を届けることが出来た。

【しろくまキッチンに関する情報発信の成果】

区分	令和7年度	令和6年度	前年度対比	増減率
SNS 投稿数 X (旧ツイッター) より	11 件	4 件	7 件増	175.0%

※Instagramでも同様の内容を発信している。

ア 営業時間の変更など施設に関する情報発信は、1件あたり1,000再生程度

イ 新商品に関する情報発信は、1件あたり2,000再生～8,000再生程度

【一部紹介 (X旧ツイッターより)】

【ロッシーの誕生日に合わせたメニュー】

【夏の限定メニュー】

写真略

② 適正な値段設定の見直し（客単価増対策）

昨今の物価高騰による材料費の高騰や最低賃金上昇による経費増に対応する為、既存メニューの値段設定の見直しをこまめに行い、お客様が手を出しやすい適正な値段設定を心掛けつつ、しろくまキッチンの客単価増に努めた。

【値段設定の見直しによる成果】

区分	令和7年度	令和6年度	前年度対比	増減率
客単価	1人あたり 729.2円	1人あたり 637.6円	1人あたり 91.6円増	1人あたり 14.4%

③ 業務フローの見直し（時間外勤務の減対策、アルバイト雇用時間の減対策）

しろくまキッチンにおける業務の効率化やそもそもの業務フローを見直すことにより、現場職員の負担を軽減することができ、結果として時間外勤務の減、アルバイト雇用時間の減に繋げることが出来た。

【業務フローの見直しによる成果】

区分	令和7年度	令和6年度	前年度対比	増減率
時間外勤務	1,035.0時間	1,126.0時間	91.0時間減	△8.1%
アルバイト雇用時間	4,105.5時間	4,627.0時間	521.5時間減	△11.3%

※しろくまキッチンに携わる職員の合計

④ しろくまキッチンでのイベント開催（情報発信）

地元音楽アーティストと地元アイドルグループをお招きし、2025夜の動物園音楽コンサートをしろくまキッチン内で実施し、お客様満足度の向上に努めた。

【地元音楽アーティスト】

【地元アイドルグループ】

写真略

⑤ 令和7年度しろくまキッチンの経営状況

以上の成果から、令和7年度において、しろくまキッチン単体で黒字を上げることが出来た。今後についても、黒字の維持を最大の目標と捉えつつ、現場環境をより良くする食洗器等の導入やお客様の利便性を向上させるキャッシュレス対応、お呼び出しモニターの設置といった設備機能の充実を推し進めると共に、猛暑日における避暑地としての役割を果たし、食堂経営の好循環を図っていく。

【しろくまキッチン経営状況】

区分	令和7年度	令和6年度	前年度対比	増減率
ア. 客数	54,164 人	55,446 人	1,282 人減	△2.3%
イ. 経常収益	39,498,459 円	35,351,781 円	4,146,678 円増	11.7%
ウ. 経常費用	38,616,588 円	37,400,172 円	1,216,416 円増	3.3%
エ. 経常増減額	881,871 円	△2,048,391 円	2,930,262 円増	-

Ⅲ 事業の総括

直前3事業年度における損益状況は下表のとおり。

1. 損益状況

(単位:円)

区 分		令和7年度	令和6年度	令和5年度
経常収益	公益事業収益	2,173,150	2,240,540	1,410,388
	受託事業収益	188,758,811	183,427,980	177,356,624
	収益事業収益	158,844,477	162,201,197	167,833,167
	法人会計収益	712,980	25,010	467,790
	経常収益合計	350,489,418	347,894,727	347,067,969
経常費用	公益事業費用	6,738,214	6,842,750	7,268,779
	受託事業費用	160,704,851	172,372,186	161,875,344
	収益事業費用	152,941,417	161,335,934	161,084,041
	法人会計費用	872,798	1,045,178	1,859,673
	経常費用合計	321,257,280	341,596,048	332,087,837
経常増減額	公益事業増減額	△4,565,064	△4,602,210	△5,858,391
	受託事業増減額	28,053,960	11,055,794	15,481,280
	収益事業増減額	5,903,060	865,263	6,749,126
	法人会計増減額	△159,818	△1,020,168	△1,391,883
	経常増減額合計	29,232,138	6,298,679	14,980,132
経常外増減額		△2	△2	0
法人税等		8,305,900	1,312,800	3,588,100
当期一般正味財産増減額		20,926,236	4,985,877	11,392,032
一般正味財産期首残高		151,327,819	146,341,942	134,949,910
一般正味財産期末残高		172,254,055	151,327,819	146,341,942

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	108,161,552	99,992,911	8,168,641
現金	7,244,401	9,443,545	-2,199,144
普通預金	90,917,151	80,549,366	10,367,785
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
売掛金	3,613,801	3,081,333	532,468
未収金	16,961,797	23,762,457	-6,800,660
前払金	45,340	48,040	-2,700
商品	6,473,009	4,096,086	2,376,923
貯蔵品	266,560	87,496	179,064
流動資産合計	135,522,059	131,068,323	4,453,736
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	52,617,650	60,313,550	-7,695,900
減価償却引当資産	18,306,263	18,791,273	-485,010
運営資金積立資産	55,311,680	34,086,700	21,224,980
設備投資積立資産	10,000,000	7,235,480	2,764,520
特定資産合計	136,235,593	120,427,003	15,808,590
(2) その他固定資産			
建物及び付属設備	5	12,058	-12,053
建物	369,072	390,401	-21,329
車両運搬具	1	1	0
什器備品	24	27,463	-27,439
預託金	7,170	7,170	0
その他固定資産合計	376,272	437,093	-60,821
固定資産合計	136,611,865	120,864,096	15,747,769
資産合計	272,133,924	251,932,419	20,201,505
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	7,740,539	5,828,043	1,912,496
未払金	29,267,653	31,011,437	-1,743,784
預り金	1,800,977	1,991,620	-190,643
未払法人税等	8,453,050	1,459,950	6,993,100
流動負債合計	47,262,219	40,291,050	6,971,169
2. 固定負債			
退職給付引当金	52,617,650	60,313,550	-7,695,900
固定負債合計	52,617,650	60,313,550	-7,695,900
負債合計	99,879,869	100,604,600	-724,731
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	172,254,055	151,327,819	20,926,236
一般正味財産合計	172,254,055	151,327,819	20,926,236
(うち特定資産への充当額)	83,617,943	60,113,453	23,504,490
正味財産合計	172,254,055	151,327,819	20,926,236
負債及び正味財産合計	272,133,924	251,932,419	20,201,505

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	245,973	164,674	81,299
特定資産受取利息	245,973	164,674	81,299
事業収益	348,751,504	347,010,214	1,741,290
教育普及事業収益	2,057,300	1,936,800	120,500
静岡市からの受託料収益	188,611,500	183,308,400	5,303,100
販売事業収益	149,811,451	154,296,048	-4,484,597
売店事業収益	106,496,207	113,993,515	-7,497,308
食堂事業収益	39,498,459	35,351,781	4,146,678
移動販売車等収益	3,816,785	4,950,752	-1,133,967
その他の事業収益	8,271,253	7,468,966	802,287
その他の収益	8,271,253	7,468,966	802,287
雑収益	1,491,941	719,839	772,102
受取利息	27,500	200	27,300
雑収益	1,464,441	719,639	744,802
経常収益計	350,489,418	347,894,727	2,594,691
(2) 経常費用			
事業費	6,738,214	6,842,750	-104,536
役員報酬	541,268	588,280	-47,012
職員給料	1,466,232	1,288,200	178,032
諸手当	795,285	864,534	-69,249
臨時雇賃金	514,512	238,920	275,592
退職給付費用	653,395	891,385	-237,990
福利厚生費	371,827	430,037	-58,210
旅費研修費	70,630	36,268	34,362
通信運搬費	85,386	80,225	5,161
広報宣伝費	64,493	505,238	-440,745
会議費	25,230	48	25,182
消耗什器備品費	67,655	96,288	-28,633
消耗品費	820,490	890,003	-69,513
被服費	3,168	506	2,662
光熱水費	39,588	41,162	-1,574
修繕費	2,222	0	2,222
印刷製本費	17,632	55,605	-37,973
貸借料	186,654	130,776	55,878
保険料	196,135	202,473	-6,338
諸謝金	127,593	72,593	55,000
租税公課	38,063	19,374	18,689
支払負担金	10,550	25,550	-15,000
支払寄付金	0	24,400	-24,400
支払手数料	32,491	27,552	4,939
支払補助金	210,000	210,000	0
委託費	352,176	110,850	241,326
雑費	45,539	12,483	33,056
受託事業費	160,704,851	172,372,186	-11,667,335
役員報酬	3,518,239	3,823,820	-305,581
職員給料	65,690,766	67,637,898	-1,947,132
諸手当	37,063,157	41,523,731	-4,460,574
臨時雇賃金	7,199,240	10,013,188	-2,813,948
退職給付費用	4,390,740	4,388,780	1,960
福利厚生費	16,711,408	17,560,439	-849,031
諸謝金	471,856	471,856	0
旅費研修費	28,645	114,192	-85,547
消耗什器備品費	995,550	856,284	139,266
消耗品費	2,773,903	2,669,169	104,734
通信運搬費	159,300	192,491	-33,191
被服費	112,513	580,541	-468,028
広報宣伝費	225,725	2,189,368	-1,963,643
燃料費	259,838	266,019	-6,181
修繕費	535,007	185,218	349,789
印刷製本費	91,494	276,994	-185,500
保険料	562,118	653,430	-91,312

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
支払手数料	1,074,319	995,880	78,439
賃借料	1,213,251	850,045	363,206
委託費	731,442	885,643	-154,201
租税公課	16,337,676	15,785,038	552,638
光熱水費	257,325	267,550	-10,225
雑費	68,769	109,225	-40,456
支払負担金	68,575	75,075	-6,500
会議費	163,995	312	163,683
営業費	79,636,169	91,136,221	-11,500,052
売店費	55,657,469	67,609,747	-11,952,278
売店商品費	51,776,305	62,952,543	-11,176,238
売店光熱水費	1,475,379	1,538,105	-62,726
売店賃借料	665,316	864,612	-199,296
売店雑費	1,740,469	2,254,487	-514,018
食堂費	23,978,700	23,526,474	452,226
食堂材料費	15,659,048	14,969,458	689,590
食堂光熱水費	4,613,569	4,795,866	-182,297
食堂賃借料	2,128,920	2,128,920	0
食堂雑費	1,577,163	1,632,230	-55,067
営業管理費	73,305,248	70,199,713	3,105,535
役員報酬	1,082,535	1,176,560	-94,025
職員給料	25,194,984	22,570,500	2,624,484
諸手当	14,734,275	13,595,698	1,138,577
臨時雇賃金	11,545,647	11,624,159	-78,512
退職給付費用	755,945	876,995	-121,050
福利厚生費	6,326,659	6,013,049	313,610
旅費研修費	54,270	159,956	-105,686
通信運搬費	222,591	98,608	123,983
会議費	50,460	96	50,364
広報宣伝費	40,001	673,652	-633,651
減価償却費	33,382	90,429	-57,047
消耗什器備品費	430,212	940,074	-509,862
消耗品費	837,395	425,051	412,344
修繕費	922,174	383,135	539,039
印刷製本費	35,387	85,229	-49,842
被服費	93,060	233,745	-140,685
賃借料	959,690	925,438	34,252
保険料	109,070	125,526	-16,456
光熱水費	79,177	82,323	-3,146
委託費	1,814,152	2,117,450	-303,298
支払手数料	1,283,059	1,417,902	-134,843
支払負担金	24,100	26,100	-2,000
支払寄附金	82,662	89,081	-6,419
諸謝金	145,186	145,186	0
租税公課	6,251,917	5,973,125	278,792
雑費	197,258	350,646	-153,388
管理費	872,798	1,045,178	-172,380
役員報酬	270,633	294,140	-23,507
職員給料	143,556	198,600	-55,044
諸手当	79,270	139,271	-60,001
福利厚生費	41,881	99,614	-57,733
旅費研修費	1,175	8,784	-7,609
通信運搬費	11,669	14,222	-2,553
会議費	12,615	24	12,591
減価償却費	27,437	27,573	-136
消耗什器備品費	25,027	23,353	1,674
消耗品費	37,888	42,075	-4,187
被服費	264	253	11
修繕費	1,111	0	1,111
印刷製本費	4,963	8,316	-3,353
光熱水費	19,794	20,580	-786
賃借料	93,327	65,389	27,938
保険料	10,567	14,681	-4,114
諸謝金	36,297	36,297	0

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
租税公課	1,582	709	873
支払負担金	5,275	5,775	-500
支払手数料	12,065	9,046	3,019
委託費	34,188	35,790	-1,602
雑費	2,214	686	1,528
経常費用計	321,257,280	341,596,048	-20,338,768
評価損益等調整前当期経常増減額	29,232,138	6,298,679	22,933,459
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	29,232,138	6,298,679	22,933,459
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	2	2	0
什器備品除却損	2	2	0
経常外費用計	2	2	0
当期経常外増減額	-2	-2	0
他会計振替額	0	0	0
その他会計他1振替額	4,724,882	5,622,379	-897,497
実施事業等会計振替額	-4,565,064	-4,602,210	37,146
法人会計振替額	-159,818	-1,020,169	860,351
法人税等	8,305,900	1,312,800	6,993,100
その他会計他1法人税	6,893,897	1,220,904	5,672,993
その他会計他2法人税	1,412,003	91,896	1,320,107
当期一般正味財産増減額	20,926,236	4,985,877	15,940,359
一般正味財産期首残高	151,327,819	146,341,942	4,985,877
一般正味財産期末残高	172,254,055	151,327,819	20,926,236
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	172,254,055	151,327,819	20,926,236

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。
上記以外の債券は、移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 最終仕入原価法に基づく原価法
貯蔵品 毎事業年度期末時点の未使用切手、未使用収入印紙、未使用広報宣伝資材等について現物確認を行い、貯蔵品へ計上すべき数量、金額を確定する。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備、構築物は定額法)を採用している。
無形固定資産 定額法を採用している。

(4) 引当金及び積立金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。
減価償却引当資産 固定資産の更新のため、減価償却引当計画に基づき当事業年度で発生していると認められる額を計上する。
運営資金積立資産 支払困難状態等により支払いに滞りが発生するリスクを回避するため、運営資金積立計画に基づき計上する。
設備投資積立資産 その他固定資産の新規取得やシステムの刷新を行うため、設備投資積立計画に基づき計上する。

(5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式による

3. 会計方針の変更

変更なし。

4. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	60,313,550	15,807,345	23,503,245	52,617,650
減価償却引当資産	18,791,273	0	485,010	18,306,263
運営資金積立資産	34,086,700	21,225,319	339	55,311,680
設備投資積立資産	7,235,480	2,764,520	0	10,000,000
合 計	120,427,003	39,797,184	23,988,594	136,235,593

財務諸表に対する注記

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	52,617,650	(0)	(0)	(52,617,650)
減価償却引当資産	18,306,263	(0)	(18,306,263)	(0)
運営資金積立資産	55,311,680	(0)	(55,311,680)	(0)
設備投資積立資産	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
合 計	136,235,593	(0)	(83,617,943)	(52,617,650)

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物及び付属設備	4,919,250	4,919,245	5
建物	1,003,348	634,276	369,072
車両運搬具	854,995	854,994	1
什器備品	15,907,036	15,907,012	24
ソフトウェア	7,164,503	7,164,503	0
合 計	29,849,132	29,480,030	369,102

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
静岡県令和2年度第1回公募公債	10,000,000	9,225,000	-775,000
静岡県令和2年度第6回公募公債	10,014,532	9,300,000	-714,532
静岡県令和4年度第5回公募公債	9,998,865	8,954,000	-1,044,865
静岡県第2回グリーンbond公募公債	10,000,000	9,741,000	-259,000
合 計	40,013,397	37,220,000	-2,793,397

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

13. 重要な後発事象

該当なし。

財務諸表に対する注記

14. その他の注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引関係

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位:円)

資産情報	工具器具及び備品 カラー複合機	工具器具及び備品 自動券売機	工具器具及び備品 両替機	合 計
取得価額相当額	0	3,418,200	408,000	3,826,200
減価償却累計額相当額	0	1,917,087	204,000	2,121,087
期末残高相当額	0	1,501,113	204,000	1,705,113

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

負債情報	工具器具及び備品 カラー複合機	工具器具及び備品 自動券売機	工具器具及び備品 両替機	合 計
未経過リース料期末残	0	1,589,185	214,930	1,804,115
1年内	0	706,320	83,224	789,544
1年超	0	882,865	131,706	1,014,571

(3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額等

(単位:円)

損益情報	工具器具及び備品 カラー複合機	工具器具及び備品 自動券売機	工具器具及び備品 両替機	合 計
当期支払リース料	0	760,560	90,840	851,400
減価償却費相当額	0	683,640	81,600	765,240
支払利息相当額	0	83,764	11,115	94,879
未払利息相当額	0	0	0	0

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

オペレーティング・リース取引関係

(1) 未経過リース料・・・該当なし

(単位:円)

負債情報	工具器具及び備品 カラー複合機	工具器具及び備品 自動券売機	工具器具及び備品 両替機	合 計
未経過リース料期末残	0	0	0	0
1年内	0	0	0	0
1年超	0	0	0	0

(2) 当期支払リース料

(単位:円)

損益情報	工具器具及び備品 カラー複合機	工具器具及び備品 自動券売機	工具器具及び備品 両替機	合 計
当期支払リース料	18,810	43,440	0	62,250
減価償却費相当額	0	0	0	0
支払利息相当額	0	0	0	0

附属明細書

1. 特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格	
特定資産	退職給付引当資産					
	マルチコーラブル定期預金 (静岡銀行/呉服町)	5,000,000	0	0	5,000,000	
	普通預金(静岡銀行/呉服町)	20,000,000	0	10,000,000	10,000,000	
	定期預金(静岡市農協/豊田)	5,000,000	0	0	5,000,000	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	4,056,055	653,395	0	4,709,450	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	1,774,273	14,398,005	12,253,635	3,918,643	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	4,468,690	755,945	1,242,345	3,982,290	
	静岡県令和2年度第6回 公募公債(岡三証券/静岡)	10,014,532	0	7,265	10,007,267	
	静岡県第2回グリーンボンド 公募公債(SMBC日興証券/静岡)	10,000,000	0	0	10,000,000	
	減価償却引当資産					
	マルチコーラブル定期預金 (静岡銀行/呉服町)	5,000,000	0	0	5,000,000	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	2,552,553	0	0	2,552,553	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	1,238,720	0	485,010	753,710	
	令和2年度第1回静岡市 公募公債(大和証券/静岡)	10,000,000	0	0	10,000,000	
	運営資金積立資産					
	マルチコーラブル定期預金 (静岡銀行/呉服町)	10,000,000	0	0	10,000,000	
	マルチコーラブル定期預金 (静岡銀行/呉服町)	10,000,000	0	0	10,000,000	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	1,083,635	18,989,500	339	20,072,796	
	普通預金(静岡市農協/豊田)	3,004,200	2,235,480	0	5,239,680	
	静岡県令和4年度第5回 公募公債(大和証券/静岡)	9,998,865	339	0	9,999,204	
	設備投資積立資産					
	普通預金(静岡市農協/豊田)	7,235,480	2,764,520	0	10,000,000	
		特定資産計	120,427,003	39,797,184	23,988,594	136,235,593

2. 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期減少額		当期増加額	期末残高
		目的使用	その他		
退職給付引当金	60,313,550	13,495,980	0	5,800,080	52,617,650

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	他 1	他 2	共通				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益	0	142,974	102,999	0	0	0	245,973
特定資産運用受取利息	0	142,974	102,999	0	0	0	245,973
事業収益	2,057,300	188,611,500	158,082,704	0	0	0	348,751,504
教育普及事業収益	2,057,300	188,611,500	0	0	0	0	2,057,300
静岡市からの受託料収益	0	0	0	0	0	0	188,611,500
販売事業収益	0	0	149,811,451	0	0	0	149,811,451
食堂事業収益	0	0	106,496,207	0	0	0	106,496,207
移動販売車等収益	0	0	39,498,459	0	0	0	39,498,459
その他の事業収益	0	0	3,816,785	0	0	0	3,816,785
その他の収益	0	0	8,271,253	0	0	0	8,271,253
雑収益	115,850	4,337	658,774	0	712,980	0	1,491,941
受取利息	27,500	0	0	0	0	0	27,500
雑収益	88,350	4,337	658,774	0	712,980	0	1,464,441
経常収益計	2,173,150	188,758,811	158,844,477	0	712,980	0	350,489,418
(2) 経常費用							
事業費	6,738,214	0	0	0	0	0	6,738,214
役員報酬	541,268	0	0	0	0	0	541,268
職員給料	1,466,232	0	0	0	0	0	1,466,232
諸手当	795,285	0	0	0	0	0	795,285
臨時雇賃金	514,512	0	0	0	0	0	514,512
退職給付費用	653,395	0	0	0	0	0	653,395
福利厚生費	371,827	0	0	0	0	0	371,827
旅費研修費	70,630	0	0	0	0	0	70,630
通信運搬費	85,386	0	0	0	0	0	85,386
広報宣伝費	64,493	0	0	0	0	0	64,493
会議費	25,230	0	0	0	0	0	25,230
消耗什器備品費	67,655	0	0	0	0	0	67,655
消耗品費	820,490	0	0	0	0	0	820,490
被服費	3,168	0	0	0	0	0	3,168
光熱水費	39,588	0	0	0	0	0	39,588
修繕費	2,222	0	0	0	0	0	2,222
印刷製本費	17,632	0	0	0	0	0	17,632
賃借料	186,654	0	0	0	0	0	186,654
保険料	196,135	0	0	0	0	0	196,135
諸謝金	127,593	0	0	0	0	0	127,593
租税公課	38,063	0	0	0	0	0	38,063
支払負担金	10,550	0	0	0	0	0	10,550
支払手数料	32,491	0	0	0	0	0	32,491
支払補助金	210,000	0	0	0	0	0	210,000
委託費	352,176	0	0	0	0	0	352,176

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	他 1	他 2	共通				
雑費	45,539	0	0	0	0	0	45,539
受託事業費	0	0	160,704,851	0	0	0	160,704,851
役員報酬	0	0	3,518,239	0	0	0	3,518,239
職手当	0	0	65,690,766	0	0	0	65,690,766
諸手当	0	0	37,063,157	0	0	0	37,063,157
臨時雇賃金	0	0	7,199,240	0	0	0	7,199,240
退職給付費用	0	0	4,390,740	0	0	0	4,390,740
福利厚生費	0	0	16,711,408	0	0	0	16,711,408
諸謝金	0	0	471,856	0	0	0	471,856
旅費研修費	0	0	28,645	0	0	0	28,645
消耗什器備品費	0	0	995,550	0	0	0	995,550
消耗品費	0	0	2,773,903	0	0	0	2,773,903
通信運搬費	0	0	159,300	0	0	0	159,300
被服費	0	0	112,513	0	0	0	112,513
広報宣伝費	0	0	225,725	0	0	0	225,725
燃料費	0	0	259,838	0	0	0	259,838
修繕費	0	0	535,007	0	0	0	535,007
印刷製本費	0	0	91,494	0	0	0	91,494
保険料	0	0	562,118	0	0	0	562,118
支払手数料	0	0	1,074,319	0	0	0	1,074,319
貸借料	0	0	1,213,251	0	0	0	1,213,251
委託費	0	0	731,442	0	0	0	731,442
租税公課	0	0	16,337,676	0	0	0	16,337,676
光熱水費	0	0	257,325	0	0	0	257,325
雑費	0	0	68,769	0	0	0	68,769
支払負担金	0	0	68,575	0	0	0	68,575
会議費	0	0	163,995	0	0	0	163,995
営業費	0	0	0	79,636,169	0	0	79,636,169
売店費	0	0	0	55,657,469	0	0	55,657,469
売店商品費	0	0	0	51,776,305	0	0	51,776,305
売店光熱水費	0	0	0	1,475,379	0	0	1,475,379
売店賃借料	0	0	0	665,316	0	0	665,316
売店雑費	0	0	0	1,740,469	0	0	1,740,469
食堂費	0	0	0	23,978,700	0	0	23,978,700
食堂材料費	0	0	0	15,659,048	0	0	15,659,048
食堂光熱水費	0	0	0	4,613,569	0	0	4,613,569
食堂賃借料	0	0	0	2,128,920	0	0	2,128,920
食堂雑費	0	0	0	1,577,163	0	0	1,577,163
食堂管理費	0	0	0	73,305,248	0	0	73,305,248
役員報酬	0	0	0	1,082,535	0	0	1,082,535
職手当	0	0	0	25,194,984	0	0	25,194,984
諸手当	0	0	0	14,734,275	0	0	14,734,275
臨時雇賃金	0	0	0	11,545,647	0	0	11,545,647
退職給付費用	0	0	0	755,945	0	0	755,945

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	他 1	他 2	共通				
福利厚生費	0	6,326,659	0	0	0	0	6,326,659
旅費研修費	0	54,270	0	0	0	0	54,270
通信運搬費	0	222,591	0	0	0	0	222,591
会議費	0	50,460	0	0	0	0	50,460
広報伝費	0	40,001	0	0	0	0	40,001
減価償却費	0	33,382	0	0	0	0	33,382
消耗什器備品費	0	430,212	0	0	0	0	430,212
消耗品費	0	837,395	0	0	0	0	837,395
修繕費	0	922,174	0	0	0	0	922,174
印刷製本費	0	35,387	0	0	0	0	35,387
被服費	0	93,060	0	0	0	0	93,060
貸借料	0	959,690	0	0	0	0	959,690
保険料	0	109,070	0	0	0	0	109,070
光熱水費	0	79,177	0	0	0	0	79,177
委託費	0	1,814,152	0	0	0	0	1,814,152
支払手数料	0	1,283,059	0	0	0	0	1,283,059
支払負担金	0	24,100	0	0	0	0	24,100
支払寄附金	0	82,662	0	0	0	0	82,662
支払税金	0	145,186	0	0	0	0	145,186
租税公課	0	6,251,917	0	0	0	0	6,251,917
雑費	0	197,258	0	0	0	0	197,258
管理費	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	872,798	0	872,798
職員給料	0	0	0	0	270,633	0	270,633
諸手当	0	0	0	0	143,556	0	143,556
福利厚生費	0	0	0	0	79,270	0	79,270
旅費研修費	0	0	0	0	41,881	0	41,881
通信運搬費	0	0	0	0	1,175	0	1,175
会議費	0	0	0	0	11,669	0	11,669
減価償却費	0	0	0	0	12,615	0	12,615
消耗什器備品費	0	0	0	0	27,437	0	27,437
消耗品費	0	0	0	0	25,027	0	25,027
被服費	0	0	0	0	37,888	0	37,888
修繕費	0	0	0	0	264	0	264
印刷製本費	0	0	0	0	1,111	0	1,111
光熱水費	0	0	0	0	4,963	0	4,963
貸借料	0	0	0	0	19,794	0	19,794
保険料	0	0	0	0	93,327	0	93,327
諸謝金	0	0	0	0	10,567	0	10,567
租税公課	0	0	0	0	36,297	0	36,297
支払負担金	0	0	0	0	1,582	0	1,582
支払手数料	0	0	0	0	5,275	0	5,275
委託費	0	0	0	0	12,065	0	12,065
	0	0	0	0	34,188	0	34,188

(単位：円)

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	他 1	他 2	共通				
雑費	0	0	0	0	2,214	0	2,214
経常費用計	6,738,214	160,704,851	152,941,417	0	872,798	0	321,257,280
評価損益等調整前当期経常増減額	-4,565,064	28,053,960	5,903,060	0	-159,818	0	29,232,138
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-4,565,064	28,053,960	5,903,060	0	-159,818	0	29,232,138
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	2	0	0	0	2
固定資産除却損	0	0	2	0	0	0	2
什器備品除却損	0	0	2	0	0	0	2
経常外費用計	0	0	2	0	0	0	2
当期経常外増減額	0	0	-2	0	0	0	-2
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-4,565,064	28,053,960	5,903,058	0	-159,818	0	29,232,136
他会計振替額	4,565,064	-4,724,882	0	0	159,818	0	0
その他会計他 1 振替額	4,565,064	0	0	0	159,818	0	4,724,882
実施事業等会計振替額	0	-4,565,064	0	0	0	0	-4,565,064
法人会計振替額	0	-159,818	0	0	0	0	-159,818
法人税等	0	6,893,897	1,412,003	0	0	0	8,305,900
その他会計他 1 法人税	0	6,893,897	0	0	0	0	6,893,897
その他会計他 2 法人税	0	6,893,897	0	0	0	0	6,893,897
当期一般正味財産増減額	0	16,435,181	4,491,055	0	0	0	20,926,236
一般正味財産期首残高	5,049,588	54,283,241	80,573,395	0	20,024,595	-8,603,000	151,327,819
一般正味財産期末残高	5,049,588	70,718,422	85,064,450	0	20,024,595	-8,603,000	172,254,055
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部							
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	5,049,588	70,718,422	85,064,450	0	20,024,595	-8,603,000	172,254,055

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金	手元保管	釣銭及び両替準備金として	7,244,401
預金	普通預金 静岡銀行呉服町支店 静岡市農協豊田支店	運転資金として	90,917,151
	定期預金 静岡銀行呉服町支店	うち静岡市出資額500万円(出資比率50%)	10,000,000
売掛金	6件	収益事業販売商品掛売りの売上代	3,613,801
未収金	31件	静岡市からの受託料収益ほか	16,961,797
前払金	5件	食品衛生保険料ほか	45,340
商品	棚卸商品	販売用商品19,085点	6,473,009
貯蔵品	棚卸貯蔵品	未使用切手、印紙、広報宣伝資材等575点	266,560
流動資産合計			135,522,059
固定資産			
特定資産			
退職給付引当資産	定期預金 静岡銀行呉服町支店 静岡市農協豊田支店	職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末日における退職給付債務に基づき引き当てている	52,617,650
	普通預金 静岡銀行呉服町支店 静岡市農協豊田支店		
	静岡県令和2年度第6回公募公債 岡三証券株式会社東海法人ユニット		
	静岡県第2回グリーンbond公募公債 SMBC日興証券株式会社静岡支店		
減価償却引当資産	定期預金 静岡銀行呉服町支店	固定資産の更新のために積み立てている	18,306,263
	普通預金 静岡市農協豊田支店		
	静岡市令和2年度第1回公募公債 大和証券株式会社静岡支店		
運営資金積立資産	定期預金 静岡銀行呉服町支店	支払困難状態等の際に、支払いが滞るリスクを回避するために積み立てている	55,311,680
	普通預金 静岡市農協豊田支店		
	静岡県令和4年度第5回公募公債 大和証券株式会社静岡支店		
設備投資積立資産	普通預金 静岡市農協豊田支店	固定資産の取得及び改修のために積み立てている	10,000,000
その他			
固定資産			
建物及び付属設備	4件 静岡市駿河区池田1767番地の6 静岡市立日本平動物園内	受託事業及び収益事業に使用	5
建物	2件 静岡市駿河区池田1767番地の6 静岡市立日本平動物園内	収益事業に使用	369,072
車両運搬具	1件	業務用車両 ミニキャブ	1
什器備品	22件	受託事業、収益事業及び管理業務に使用	24
ソフトウェア	6件	収益事業及び管理業務に使用	0
預託金		車両リサイクル預託金	7,170
固定資産合計			136,611,865
資産合計			272,133,924
流動負債			
買掛金	42件	収益事業販売商品等掛買いの仕入代	7,740,539
未払金	61件	各事業に係る経費の未払い分	29,267,653
預り金		所得税、住民税、社会保険料等の預り分	1,800,977
未払法人税等		受託事業、収益事業に係る法人税等の未払い分	8,453,050
流動負債合計			47,262,219
固定負債			
退職給付引当金	13名	職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末日における退職給付債務に基づき計上して	52,617,650
固定負債合計			52,617,650
負債合計			99,879,869
正味財産			172,254,055